

議第 78 号 令和 2 年度福山市民病院事業会計補正予算（第一号）について、日本共産党の討論を行います。

本補正予算は、新型コロナウイルスに対応するものとして、5 5 3 0 万円の予算を計上するものであります。その内容は、人工呼吸器 3 台、フィルター付きパーテーション 1 8 台、超音波エコー 1 台を購入するものであり、賛成であります。

福山市民病院は広島県東部唯一の感染症指定医療機関であり、新型コロナ患者の治療を積極的に担うなど重要な役目を果たしています。

現在は、感染症病床を増やすなど対応強化していますが、今後、必要に応じてさらなる対応ができるよう、医療体制の強化をはかることは重要であり、以下の要望を付して賛成の討論と致します。

- 一、福山市民病院での新型コロナウイルス感染患者の受け入れに対応する医療従事者へ特別勤務手当を支給すること。また医療従事者の P C R 検査を適宜行い健康管理に努めること。家族への感染防止のため医療従事者用の宿泊施設を整備すること。
- 一、医師や看護師、その他の医療従事者の適切な疲労回復や休憩の措置がとれるよう、交代要員の確保を行うこと。また、心理的ストレスに対するケアを行うこと。
- 一、福山市民病院の新型コロナ対応での減収分の全額補填を国や県に要望すること。
- 一、P C R 検査など市民病院内で対応できるよう検査体制や人員体制を整備すること。また、整備に必要な予算措置を国に対して要望すること。
- 一、国が狙う公立病院の統廃合計画・地域医療構想を見直し、医療従事者の確保や病院維持費は責任をもって支援を行うよう国に要望すること。